

SPECIAL
EDITION

HONG KONG

ONE STORY

BY MERCI MEDIA CORPORATION

\$5 CAD
¥500

ISBN: 978-1-7770800-8-2



9 781777 080082

October 25, 2022

ART | BUSINESS | DESIGN | HOSPITALITY | LEISURE | LIVING | TRAVEL | WELL-BEING | REAL ESTATE

www.merci-magazine.com

不可能はない

創造すること、進化すること、夢が叶うこと、幸せになること。不可能はないと信じることで、想像していたことがすべて実現できるのです。

ARCHITECTURE

PplusP初の建築デザイン事例は、海門町立図書館でした。篤志家による資金提供で完成したこの建物は、寺院としての図書館を体現しています。

INTERIOR DESIGN



PplusPのインテリアデザインは、「スタイルと実質」という不可能を可能にしています。

RETAIL

ONE CITY
香港

香港の雑貨店「U&B」のデザインでは、フルーティなオレンジが空間を楽しく彩っています。

INTERVIEW

Tat Ming Flooringのために、ウエズリーと共同デザインしたデザイナーKinney ChanとEnoch Huiは、ドラマチックな色使いのインテリアを提供するために、楽しい工夫としてチェックタクトーのゲームを考案しました。

TALENTS

PplusPのチームには、建築家、インテリアデザイナー、グラフィックアーティストなど、デザインへ情熱を持っている人材が集まっています。

Opening essay by Lianne Hackett

意欲+情熱+粘り強さ=不可能はない」これは、ウエズリー・リュウというクリエイターの才能を定義する方程式のように思えるが、実はそうではない。このユニークな才能を構成する要素を、係数、指数、等号、定数に当てはめていくと、標準的な方程式では定義できないことが明らかになるからだ。ウエズリーと彼のキーワードである「意欲」「情熱」「粘り強さ」をつぶさにみると、「情熱」のレベルは最大級無限、というラディカルな領域に設定する必要がある。ウエズリーが大切にしているのは、情熱的なデザイナーと情熱的な人たちで、それは社名 PplusP Designers Ltd. (ピーポー+ ピーポー)にも込められている。ウエズリーは自社のデザインチームが、クライアントと同じように情熱的であることが重要だと考えている。

スタイルと実質を両立させることは不可能、という古い格言の真逆といえるのが、ウエズリーのクリエイティブなアプローチだ。彼が手掛けると、不可能が可能になり、スタイルと実質が両立するのだ。“インパクトのある建築には、魂があること必須だ”という信念は、いつも好奇心をもって他人の人生にポジティブな影響を与えようとする信条と合致している。

ウエズリーをよく観察してみると、現代的でありながら、中国の精神性と伝統に根ざしたデザイナーであることがわかる。この矛盾は、若かりしころ、ル・コルビュジエの影響を受けた香港のモダニズム建築の邸宅である美孚新邨(Mei Foo Sun Chuen)から日本まで一人で旅をして、仏教寺院で生活していた時から顕在だった。ウエズリーの才能は、仏教とル・コル

ビュジエの教えにより形づくられ、根底には、フランク・ロイド・ライトの“形と機能は一体であり、精神的な結合で結ばれるべきである”という考え方(サリヴァンの「形対機能」の焼き直し)が流れている。

ウエズリーが信心するのは、カルマと潜在意識の力だ。スピリチュアルでありながら、人々の生活をより良くしたいと願っていた。高校卒業後、型破りな人生の歩みが、オーストラリアで始まる。ニューサウスウェールズ大学のデザインマネジメントと環境プログラムの修士課程を取得後、大手設計事務所総合デザインの香港オフィスでプロジェクトコーディネーター兼デザイナーの命を受ける。さらに、著名なアーティスト/建築家ウィリアム・リム率いる、あまたの賞に輝くCL3にてインテリアデザイナーとして1年間勤務した。そして25歳にして、自身の事務所PplusPを設立し、相互に影響しあう情熱—ウエズリー曰く“複眼的な探求心”—を追求することを決意した。

PplusPは突出したなポートフォリオを擁していて、その





海門市立図書館のアトリウム階段

“私の建築に関する定義は建物を超えたところにあります。周囲のコミュニティに影響を与えるという使命を持つこの図書館は、魂を持ったシェルターと読み代えることができます。建物を設計する際、私たちはしばしば「機能」や「スタイル」に重きを置きますが、私はそれよりも「魂」や「洗練」をいかに注入するかが重要だと考えています。私の関心は、建物をいかに生き生きとさせるか、建築を利用していかにコミュニティの生活の質を向上させることあります。”

海門市立図書館

海門市立図書館は、完成後、個人様から地元自治体に寄贈されました。広東省の国有地AAAA級史跡に位置するロータスパーク|蓮花峰は、4800平方メートルの広大な土地に、2800平方メートルの建築と内部空間があります。



「フィギュア・ポウイング」柱



ピラミッド型の階段

がなければ、本当の意味で理解することはできない。だから、私は自分の決断に自信を持って従うことができる。もし、誰かに助言するとしたら.....こだわりを追求すれば、すべてが後からついてくるということ。私にとってはそうだった”

進歩には犠牲が伴うといえる21世紀の生活には、ウェズリーの“魂のこもったシェルター”作りの決意が、かかってないほど必要だ。日本は彼の心のふるさとであることを考えると、東京に戻ることは不可能ではなく、むしろ十分可能だったといえる。今年のデザインアート東京で作品を発表することで、ウェズリーはこの可能性を実現させたいと願っている。

海門市立図書館

デザインのブリーフには、2つの大きな制約がありました。まず、8×8mのグリッド構造ですが、予算(1800万円を含む)の関係で変更することが可能でした。また、図書館は歴史的な場所に建設されるため、大きな造形や豪華なアイデアは避けなければなりませんでした。

必要な素材を最小限に抑え、すべてを純粋な形に、自然の力を張地として使うことで、建築がその場所に意味とジェスチャーを持って位置するだけでなく、周囲の環境と調和するようにしたのです。図書館の利用者自身の動きと、デザインが建物に取り込む自然光との対話を通じて、人々は日陰のエントランスホールから吹き抜け空間の光に包まれて出でる。

ダイナミックな空間体験の創造

2階建ての建物の中央にはセミオープンなアトリウム/中庭があり、上部にはルーフトラスがあります。ピラミッド型のウォークスルー階段が1階と2階のアトリウムをつないでいます。その奥行きは、昇り降りする人の動きに呼应して、内部建築を視覚的に体験することができる。階段の中では、自然の光と影の動きと一緒に踊っているように見えます。このサイトスペシフィックデザインによるダイナミックな空間体験は、刻々と変化する陽光の中で、建築と人の行き来が対話することで実現されているのです。

すべてが“無限のアイデアと可能性に触発されたもの”だとウェズリーは言う。この姿勢を突き動かすのは、“スタッフとクライアントの交流を通じて”不可能を可能にする原動力だ。彼の民主的なアプローチの礎は、環境意識と最新技術への情熱であり、それがプロジェクトのコラボレーションの根幹になっている。

ウェズリーの最新の功績である、Architecture Masterprize 受賞作品「KTストア」(香港九龍島尖沙咀)には、彼の愉快な人柄の側面があらわれている。これは、香港の食品店U&Bに施したさく裂した色彩感覚にも見て取れる。果物や野菜の箱を移動可能なディスプレイユニットとして巧みに作り直した空間に陽気なフルティオレンジ色が溢れている。また、Tat Ming Flooring社では、ウェズリーと彼のチームが考案したゲームTic-Tac-Toeが、ドラマチックなカラーウォッシュを施したインテリアに楽しいひねりを加えている。

最新受賞作KTストア以外の受賞実績としては、香港のファンレンにある、モダニストKo'sによるシンプル・ラグジャリーな住宅がある。乳児にも優しい250平方mの一風変わったアパートで、内部には水平と垂直のテラゾにあるバスルーム、アラベスカート・プレッチャ大理石が特徴のコンパクトキッチンがある。これらはすべて、寺院としての図書館が生きた形で体现された「海門市立図書館」 PplusPが初めて担当した慈善事業が強固な基盤となって実現した



海門市立図書館セミオープンアトリウム



海門市立図書館側面

デザインブリーフには、2つの大きな制約がありました。まず、8×8メートルのグリッド構造ですが、これは予算の関係で変更可能でした(すべて込みで1,800万人民币)。また、図書館は歴史的な場所に建設されるため、華美な造形やアイデアなどを控えなければなりませんでした。

BY MERCI MAGAZINE



上図;ゲームの盤面には、デザイナーの名前が3つ刻まれている。

ONE STORY, ONE INTERVIEW MAKING THE IMPOSSIBLE POSSIBLE

「不可能はない!」と言いながら、「努力し、より多くの不可能を創造し続ける」という前向きな精神が感じられます。それを手に入れるには、集中し、信じ、努力することが必要なのです。ご自身やチームのために、この集中力をどのように維持しているのでしょうか。

2つのPは、情熱的なデザイナーと情熱的な人々が融合していることを意味しています。もし、私のクライアントがデザインに対して情熱的でないなら、「私たちへの依頼はご遠慮ください」と言うでしょう。私にとって情熱を持つことは、前向きな姿勢と同じようにとても重要なことです。“不可能はない!より多くの不可能を創り出すために努力し続ける。そうするために、集中して、信じて努力することが必要” という言葉には、あなたの前向きな精神が感じられます。ご自身やチームは、どうやってこの集中力を維持しているのですか? 私は、ルールではなく、試行錯誤が大切だと考えています。私のチームはそれを理解しています。幸いなことに、それはいつもうまくいっています。

あなたは決断力を持っていますね。それは、仕事においてどのように役立っていますか?

デザイン学の修士課程に応募したとき、私は入学資格を持っていませんでしたが、あきらめませんでした。何度も面接を受け、面接には1年近くかかりましたが、この教育機関1本に絞って目標を達成しました。物事を解決する方法は、必ずあるのです。アメリカ建築家協会(AIA)の正会員になるには、建築家として登録されている必要があります。準会員になるための条件を読んで、私は現在、有名大学の建築・都市デザイン学部博士課程に在籍しているため、この条件が適用されることに気づきました。

あなたは、著名な建築家の事務所で働くことに恵まれました。これは、あなたのキャリアに大きな影響を与えましたか? 若くして巨匠のもとで働けたことは幸運でした。

料理もお好きときいています。なにがきっかけだったのですか?

私にとっての料理は、「不可能はない」ということとも関係しています。初めての仕事は高校のときで、寿司屋の調理人です。イギリスとオーストラリアでの留学の合間の半年間、何もすることがなかったので、求人に応募したのです。オーストラリアに留学していた9年間、ずっとレストランで働きました。



コラボレーションは楽しい! TIC-TAC-TOE (ディック・タック・トウ)

Wesleyの最新の受賞作は、九龍の尖沙咀にあるKTストアでの建築マスタープライズで、彼の楽しい一面が表れています。このことは、香港の食品店U&Bに適用された色彩の爆発にも表れています。楽しいフルティなオレンジが、果物や野菜の箱を移動可能なディスプレイユニットとして巧みに作り直したレイアウトで空間に浸透しています。また、Tat Ming Flooring社では、ウェズリーと一緒に取り組んだデザイナーKinney ChanとEnoch Huiは、が考案したチックタックトウのゲームが、ドラマチックな色彩のインテリアに楽しいひねりを加えています。

包丁の腕前は?

ありますよ。

料理はどこでしているのですか?

前の事務所にキッチンがあったんです。会議室は量のある和室で、洋式のキッチンがありました。人と集うのが好きなので、Desine Cuisigner(食のデザイン)を開設しました。デザイナー仲間などのために料理をするのが好きなんです。でも、本物のレストランではありませんしお金を取ったりはしませんよ。

デザインに魂を吹き込むとおっしゃっていますが、それは日本での生活にルーツがあるように思えます。当たっていますか?

それは、私が仏教の教えで育ったことと関係していることにほかなりません。私はカルマを強く信じています。デザイナーとして、その信念を持ち続けています。クライアントのためではなく、自分のためにデザインする多くのデザイナーがいます。私は、流行しているものではなく、タイムレスなもの信じています。

家具やアクセサリーのデザインもされていますね。いつ発表されるのですか?

「情熱的なデザイナーと情熱的な人たちが集まって、2つのPsが一体となります。もし、私のクライアントがデザインに対して情熱を持っていないのなら、私は「私たちには依頼しないでください」と言うでしょう。情熱は、ポジティブなマインドセットと同様に、私にとって非常に重要なものなのです。”

あなたは、建築において重要なことは「いかに魂をえています。もう少し詳しく教えてください。

そうですね。この哲学は、私のデザイナーとしての存在の各真意あるものです。

総合デザインからCL3に移られ、著名なアーティスト/建家であるウィリアム・リムが設立し、数々の賞を受賞しているこの事務所で、インテリアデザイナーとして1年間働かれましたね。彼の代表的な出版物「Asian Alterity: With Special Reference to Architecture and Urbanism through The Lens of Cultural Studies “が出版されたのは、あなたが在籍していた年です。彼のトレーニング(ロンドンのAA)や著作は、あなたの今後のインテリア建築へのアプローチに影響を与えましたか?

そうですね。短い時間でしたが、とても大切な時間でした。彼の指導がなければ、私は今ここにいないでしょう。

アートはあなたにとって重要で、その蒐集することも大切にしていますね。プロジェクトに取り入れた作品にはどのようなものがありますか?

中国の現代アーティスト、Xiang JingとQu Guangciの作品X+Qなど、かわいくてカラフルな作品が好きです。

また、色彩も重要ですか?

私は、白黒や淡い色を使うことはほとんどないです。強烈な色彩を取り入れます。



自由課題の博士号取得に取り組んでいらっしゃるとのことですが、どのような分野の研究ですか?

RMIT大学(オーストラリアメルボルン州)は、私が博士課程で独自の方法論を探求するよう奨励してくれています。大学は、私心が開いてすべてを壊し、研究の最終段階ですべてを元に戻すように励ましてくれています。RMITで発表する予定の論文のタイトルは、「Culture, Passion or Profession? 香港と中国本土いるデザイナー達についての考察」です。

日本に来て間もない禅、禪の修行をしていましたね。その習慣は、今もあなたのデザイン活動に影響を与えているのでしょうか?

そうですね、カルマを信じてるのと同じように。簡単に言うと、私の哲学は「心を込めたデザイン」です。そして何よりも、クライアントのために良いデザインを提供したいのです。

潜在意識の力を信じますか?

はい。私のデザイン手法は、まず目を閉じてプロジェクトを夢想することから始まります。

潜在意識の力を解放しているということですか?

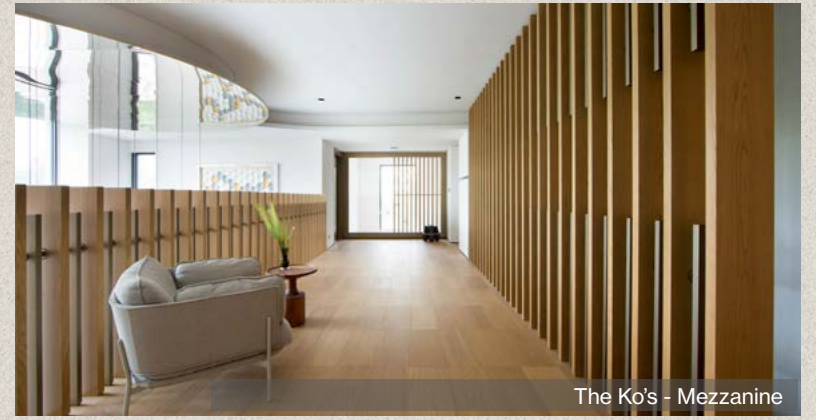
そうですね。瞑想することで、私は特定の夢に取り組む脳の枠組みをつくれるようになりました。私のデザインワークは、すべてこのプロセスから発展するのです。

BY MERCI MAGAZINE

KTストアは、モダニストKo'sの住宅開発におけるシンプルな豪華さ、香港のハッピーバレーにある一風変わったベビーフレンドリーなR250bbアパートメントなど、毎年を受賞リストに含まれる最新作で、水平+垂直方向にテラゾを使用したバスルームとアラベスコブレッチャ大理石のコンパクトキッチンを特徴としています。大理石を使うことで、さらなる広がりを見せています。もともとデベロッパーから提供されたものですが、ウェズリーは「記憶に残り、価値があり、機能的なものを残すことが、サステナブルであるための我々のやり方です」と、取り入れることを決断しました。P+Pのすべてのプロジェクトは、この哲学と、PplusPの最初の依頼である慈善事業による海門市立図書館の印象的な基盤の上に築かれており、寺院としての図書館を生きた形で体現しているのです。



U&B Grocery Store



The Ko's - Mezzanine



R250 bb friendly apartment

WHEN DESIGN MEETS ART



ティノ・クワン照明コンサルタント - 40周年記の誕生日ケーキ

“

デザインには、美しくすること以上の意味があります。私は、何かに意味を与えるためにデザインします。そして、それが美しい体験であると認識されることです。そのような創造は、理解なしには期待できません。そして、情熱がなければ、本当の意味で理解することはできません。そういう意味で、私は自分の決断に自信を持ってついていくことができます。もし、私が誰かにアドバイスするとしたら...。その先にあるのは、「こだわりを追求すること。私にとっては、確かにそうです」。

どんな犠牲を払ってでも進歩することが求められる21世紀において、私たちはこれまで以上に、このようなことを必要としているのです。

ウェズリーの「魂のこもったシェルター」作りの姿勢が必要なのだ。日本が彼の心の故郷であることを考えると、東京に戻ることは不可能ではなく、むしろ可能性があるように思われます。

左：ティノ・クワン照明コンサルタント40周年記念事業の一環として、ウェズリーは日本からすべての原材料を「東急ハンズ」で購入し、2019年に開催されるティノ・クワンの40年間の代表的プロジェクトを紹介する展覧会「Unity of Light」を記念する40番目のポール照明オブジェを手作りしました。

左下から右へ William Lim_60th Birthday Gift created by Wesley Liu - William Lim's Wheel of Life (ウィリアム・リムの60歳誕生日プレゼント)



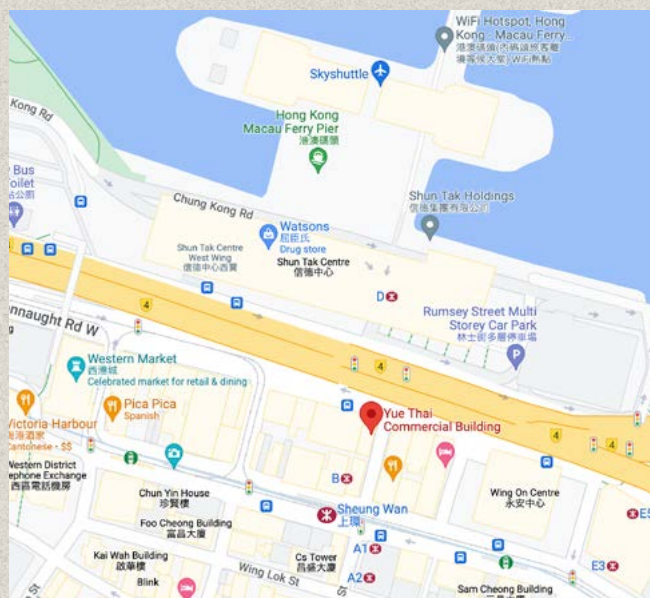
William Lim's Wheel of Life



PplusP Designers Ltd (P+P)

PplusP Designers Ltd (P+P)は香港を拠点とするデザイン会社です。インテリアデザインとプロジェクトマネジメントの統合により、高品質で革新的なソリューションを生み出しています。ウェズリーが率いるP+Pは、彼のクリエイティブなマインドと様々なデザイン分野での経験を結集しています。建築家、インテリアデザイナー、グラフィックアーティストなど、チームメンバー全員がデザインへの情熱にあふれています。

Hong Kong Headquarter
15/F., 128-129 Connaught Road Central,
Sheung Wan, Hong Kong
Hong Kong Phone: (+852) 2811 2995
<https://ppluspdesigners.com>



One Story is published by Merci Media Corporation
©All rights reserved

Photo courtesy of P+P Designers Ltd (Hong Kong)

#ISSUE 02 - Japanese version
#ISBN: 978-1-7770800-7-5 (English)
#ISBN: 978-1-7770800-8-2 (Japanese Version)

Managing Director: Peggy Lui
Editor and copywriter: Lianne Hackett
Art Direction: Peggy Lui
Design by: Dasom Park

Date: October 25, 2022
Print in Japan

One Story by Merci Media Corporation is a Trademark publication.
Trademark file number 2222129.
It all begins with one story - One Brandm One Solution One Story.